

# 迎春

霞ヶ浦に昇る初日の出（大井戸湖岸公園）撮影：幡谷好文



議長 市村 文男

明けまして、おめでとうございます。平成30年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月に県内出身力士、稀勢の里が横綱に昇進し、19年ぶりに日本人横綱が誕生しました。また、14歳でプロ入りした将棋の最年少棋士、藤井四段が公式戦29連勝の新記録を達成したこと、早稲田実業の清宮選手のプロ野球入りが決まったことなどが特に明るい話題として記憶に残っております。

天候では、7月の九州北部豪雨の大きな災害、関東では8月1日から21日間連続で降水があり、40年ぶりの記録であったとのことであり、全国各地で異常気象が発生いたしました。

次に、日本政府の今後の経済財政運営でございますが、引き続き、「経済再生なくして財政健全化なし」との考え方を基本とし、「一億総活躍社会の実現に向け、アベノミクス「新・三本の矢」に沿った施策を実施していくもの」とのことです。第1の矢である、「戦後最大の名目GDP600兆円」に向けては、地方創生、国土強靱化、女性の活躍も含め、あらゆる政策を総



副議長 藤井 敏生

動員することにより、デフレ脱却を確実なものにする。第2の矢である「希望出生率1.8」と第3の矢である「介護離職ゼロ」に向けては、子育て・介護の環境整備等の取り組みを進め、国民一人ひとりの希望の実現を支え、将来不安を払拭し、少子高齢化社会を乗り越えるための潜在成長率を向上させる。としております。

小美玉市でも、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」であるダイヤモンドシティプロジェクトとしての取り組みが、人口減少対策や小美玉市全体の経済活動に波及する最重要事業であるうと思っております。

市議会といたしましても、そういった国や市の対策につきましても、最大限協力して参りたいと思っております。そして、市民に信頼される議会運営に努めて参りますので、より一層のご指導ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様の、今年一年のご活躍、ご発展を祈念いたしまして、新年のあいさついたします。

## 明けまして おめでとうございます

(議席順)

|    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 野村 | 荒川 | 市村 | 戸田 | 大和田 | 笹目 | 関口 | 大槻 | 小川 | 藤井 | 福島 | 岩本 | 長島 | 谷仲 | 幡谷 | 石井 | 植木 | 鈴木 | 鈴木 | 村田 |
| 武勝 | 一秀 | 文男 | 見成 | 智弘  | 雄一 | 輝門 | 良明 | 賢治 | 敏生 | ヨヒ | 好夫 | 幸男 | 和雄 | 好文 | 旭  | 弘子 | 喜一 | 俊一 | 春樹 |